

臨床腫瘍研究所・医局合同セミナー

演題: **世界と日本の新薬開発の状況**

講師: **小野 俊介** 准教授

(東京大学大学院薬学系研究科 医薬品評価科学講座)

日時: **平成25年12月3日(火) 18:00-19:00**

場所: 埼玉県立がんセンター 南館1階 講義室

要旨

現在の新薬の研究開発は世界各地でボーダーレスに(国境無しに)行われていますが、一方で各国の医療・医薬品制度は独自の制度や経済環境の下で存在し、国民に医療・医薬品を提供しています。こうした狭間で、いわゆるドラッグラグ(新薬が日本でなかなか販売されないこと)や薬の安全性の問題が発生しています。今回の講義では、日本の患者、研究者、製薬企業が世界の中でどのような状況に置かれているかをわかりやすく説明します。

*この講演は、10月26日台風のため開催中止となった「第4回埼玉県民がんサイエンスサロン」で予定していた講演です。

連絡先: 埼玉県立がんセンター臨床腫瘍研究所 事務室

048-722-1111 (内線 4601)

対象者: 関心のある方 (事前申し込み不要)